

平成29年度 事業計画

1 基本方針

我が国の経済は緩やかな回復基調が続き、雇用面において明るい方向への兆しが見えるといわれながらも、地方では景気回復を実感できない状況が続いています。

高齢化がますます進展する中、高齢者は自ら培った知識や経験などを活かし、地域社会の一員として生き生きと働くとともに、ボランティアをはじめ様々な社会活動に参加して活動することが重要となっています。

昨年、全国シルバー人材センター事業協会が定めた「いきがいと地域のニーズを結びます」「働くことを通じていきがいを得たい高齢者がいます」「地域の方々等には頼みたい仕事があります」のキャッチフレーズにあるように、シルバー人材センターは、今後予想される時代の変化、利用者の多様なニーズ及び会員の多様な就業ニーズ等に対応し、地域に役立つ事業展開が求められています。

本年度もシルバー事業推進のため、会員並びに役職員がシルバー人材センターの「自主・自立、共働・共助」の基本理念を共有し、自主的な事業運営への参加促進などその担うべき役割と事業展開の方向性を明確にし、高齢者や地域社会の期待に応えられるよう、積極的に取り組んでまいります。

また、公益社団法人として、各地域班が行うボランティア活動も積極的に行ってまいります。

2 事業計画

(1) 就業機会の開拓

事業の発展を図るためには、就業機会の開拓が必要であることから、センターの持つ組織力を最大限に活用して、就業開拓委員会及び就業開拓員はもとより、会員、役員、職員一人ひとりが就業開拓に努める。

各会員は、就業の場等を活用し、自ら就業開拓を行うことによりポイント付与制度のポイント獲得に努める。

また、労働者派遣事業（シルバー派遣事業）についても、積極的に就業先の開拓に努める。

(2) 会員の増強

会員の増強は、シルバー人材センターの拡充、発展の基本であることから、会員による入会勧誘を積極的に行い、新入会員加入時のポイント付与制度のポイント獲得に努める。

また、地方紙、街頭キャンペーン、ホームページの活用など、積極的な普及啓発活動を行い会員の増強に努める。

特に女性会員と技能職会員の増強は喫緊の課題であり、会員、役員、職員一人ひとりが、入会勧誘活動に努める。

(3) 組織体制の強化・充実

「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、連帯意識と親睦を基調に緊密な連絡体制と効果的な事業展開を図るため、各専門委員会の積極的かつ自主的・主体的な運営を推進し、職群班、地域班及び事務局の体制強化・充実を図る。

(4) 安全・適正就業の推進

会員が仕事を遂行する上で、最も重要な安全就業については、日常の健康管理とともに会員の安全意識の高揚を図りながら、全会員が「安全はすべてに優先する」を強く自覚し、重篤事故や傷害事故のみならず、損害賠償事故の撲滅に努めなければならない。

そのため、安全衛生委員会及び安全就業推進員による安全・適正就業パトロールを実施するとともに、職域班ごとの研修会、講習会を通じ、安全就業に対する意識の高揚と安全対策の徹底、指導並びに健康管理の促進に努める。

また、事故を起こした会員には、安全講習を義務づける。

適正就業の推進については、「就業機会適正基準」の遵守により会員の就業機会の公平・適正化を図り、会員への就業機会を公平に提供するため、グループ就業やローテーション就業を行うなどワークシェアリングを積極的に進める。

(5) 普及啓発活動

シルバー人材センター事業の理念や仕組みを幅広くアピールし、理解と支持を得るためには、日々のセンターの活動が最高の広報活動である。

また、会員の就業先での他業務の紹介等、あらゆる機会をとらえながら普及啓発活動を推進する。

加えて、山口県シルバー人材センター連合会や全国シルバー人材センター事業協会等と連携を図りながら、市民的行事への参加やホームページ並びにシルバーしごとネット等による有効適切なPR活動を積極的に展開する。

(6) 地域社会への貢献

シルバー人材センター事業は、地域社会を基盤とし、その理解と支援のもとに地域社会の健全な発展を目的とする事業を展開してきているところである。

各地域班が行うボランティア活動は多くの会員が参加し、地元住民に会員がその地域に貢献していることがよくわかる活動であることから積極的に行う必要がある。

また、市民的行事への参加などの公益的活動を積極的に展開するとともに、アンテナショップ「ねんりん」を有効なPR活動の場とする。

(7) 一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）

幅広い就業ニーズに対応するため、請負・委任業務では対応できない、発注者と会員の間指揮命令関係が生じることが見込まれる就業については、シルバー派遣事業を活用するなど法令や社会規範を守ることを徹底し、かつ就業機会が失われることのないよう適切に対応する。

シルバー派遣事業で、就業機会の拡大を図るとともに専門的な知識や経験を持つ会員の就業場所の開拓に努める。